

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インドネシア債券オープン （毎月決算型）

第8作成期

第41期（決算日	2015年9月18日）
第42期（決算日	2015年10月19日）
第43期（決算日	2015年11月18日）
第44期（決算日	2015年12月18日）
第45期（決算日	2016年1月18日）
第46期（決算日	2016年2月18日）

受益者の皆様へ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）」は、2016年2月18日に決算を行いましたので、ここに当作成期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	原則として無期限（2012年2月29日設定）
投資方針	投資信託証券を通じて、主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主な投資対象	外国投資信託「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」（円建て）の受益証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎月18日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

最近 5 作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
第 4 作成期	17期 (2013年 9 月18日)	円 8,094	円 70	% △ 8.0	% 98.1	百万円 2,023
	18期 (2013年10月18日)	8,159	100	2.0	98.0	2,149
	19期 (2013年11月18日)	7,839	100	△ 2.7	98.2	2,601
	20期 (2013年12月18日)	7,573	100	△ 2.1	95.5	3,358
	21期 (2014年 1 月20日)	7,684	100	2.8	97.9	3,731
	22期 (2014年 2 月18日)	7,432	100	△ 2.0	98.4	3,775
第 5 作成期	23期 (2014年 3 月18日)	8,044	100	9.6	98.5	3,966
	24期 (2014年 4 月18日)	8,013	100	0.9	97.7	4,079
	25期 (2014年 5 月19日)	7,869	100	△ 0.5	97.8	4,785
	26期 (2014年 6 月18日)	7,526	100	△ 3.1	97.9	5,961
	27期 (2014年 7 月18日)	7,506	100	1.1	92.4	8,142
	28期 (2014年 8 月18日)	7,456	100	0.7	97.1	10,700
第 6 作成期	29期 (2014年 9 月18日)	7,561	100	2.7	95.9	16,427
	30期 (2014年10月20日)	7,320	100	△ 1.9	97.2	20,758
	31期 (2014年11月18日)	7,991	100	10.5	96.9	22,943
	32期 (2014年12月18日)	7,506	100	△ 4.8	96.4	25,020
	33期 (2015年 1 月19日)	7,810	100	5.4	97.7	29,071
	34期 (2015年 2 月18日)	7,883	100	2.2	97.6	36,591
第 7 作成期	35期 (2015年 3 月18日)	7,628	100	△ 2.0	98.4	40,878
	36期 (2015年 4 月20日)	7,593	100	0.9	98.0	43,707
	37期 (2015年 5 月18日)	7,228	100	△ 3.5	98.3	44,479
	38期 (2015年 6 月18日)	7,033	100	△ 1.3	98.3	48,393
	39期 (2015年 7 月21日)	7,101	100	2.4	97.6	50,832
	40期 (2015年 8 月18日)	6,618	100	△ 5.4	98.5	48,216
第 8 作成期	41期 (2015年 9 月18日)	5,828	100	△10.4	97.1	41,769
	42期 (2015年10月19日)	6,336	100	10.4	98.3	45,748
	43期 (2015年11月18日)	6,408	100	2.7	97.9	45,839
	44期 (2015年12月18日)	6,116	100	△ 3.0	97.0	42,626
	45期 (2016年 1 月18日)	5,886	100	△ 2.1	98.1	40,578
	46期 (2016年 2 月18日)	6,007	100	3.8	98.3	41,088

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注 2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注 3) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当作成期中の基準価額等の推移

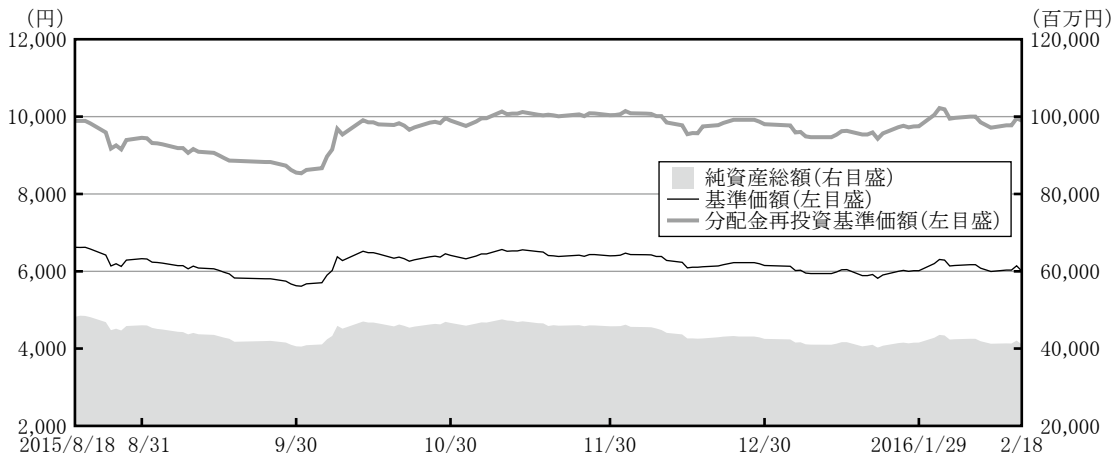
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組 入 比 率
第41期	(期 首) 2015年 8 月18日	円 6,618	% —	% 98.5
	8 月末	6,325	△ 4.4	98.1
	(期 末) 2015年 9 月18日	5,928	△10.4	97.1
第42期	(期 首) 2015年 9 月18日	5,828	—	97.1
	9 月末	5,627	△ 3.4	97.6
	(期 末) 2015年10月19日	6,436	10.4	98.3
第43期	(期 首) 2015年10月19日	6,336	—	98.3
	10月末	6,410	1.2	98.1
	(期 末) 2015年11月18日	6,508	2.7	97.9
第44期	(期 首) 2015年11月18日	6,408	—	97.9
	11月末	6,400	△ 0.1	97.9
	(期 末) 2015年12月18日	6,216	△ 3.0	97.0
第45期	(期 首) 2015年12月18日	6,116	—	97.0
	12月末	6,151	0.6	97.9
	(期 末) 2016年 1 月18日	5,986	△ 2.1	98.1
第46期	(期 首) 2016年 1 月18日	5,886	—	98.1
	1 月末	6,016	2.2	98.0
	(期 末) 2016年 2 月18日	6,107	3.8	98.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

運用経過

基準価額等の推移について(第41期～第46期:2015年8月19日から2016年2月18日まで)



第41期首	6,618円
第46期末	6,007円(既払分配金600円)
騰落率	0.1%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

インドネシア債券は、当作成期初から2015年9月下旬にかけて中国経済の先行き懸念や米国の利上げを巡る不透明感を背景に世界的にリスク回避姿勢が強まったことから弱含み(利回りは上昇)となりました。インドネシアルピアも対円で弱含みとなり基準価額は下落しました。しかし、10月初めには米国の利上げ先送り観測が高まり、債券、ルピアともに急反発(債券利回りは低下)し基準価額は上昇しました。その後、当作成期末までリスク回避の動きが強まり為替市場で円高が進んだため基準価額は再び下落しました。

投資環境について

○海外債券市況

インドネシア債券は当作成期初から2015年9月下旬にかけては、中国経済の先行き懸念や米国の利上げの時期を巡る不透明感から世界的にリスク回避姿勢が強まり、弱含み(利回りは上昇)となりました。しかし、10月初めに発表された米国の雇用統計が弱い内容であったことから、米国の利上げ先送り観測が台頭しリスク回避姿勢が和らぎました。加えて、インドネシアのインフレ率の沈静化なども好感され、9月まで大幅に下落していたインドネシア債券は急反発(利回りは低下)しました。また、政府が9月から相次いで景気刺激策を発表したことを受けて、株式、為替市場が底堅い展開となったことも好材料となりました。2016年1月は中国の株安や原油安の急激な進行などにより世界的にリスク回避姿勢が強まりましたが、インドネシア債券市場には海外投資家からの旺盛な資金流入が見られました。同月、インドネシア中央銀行(BI)は経済指標の好転を背景に0.25%の利下げに踏み切ったところ債券価格は上昇(利回りは低下)し、当作成期末にかけては市場で追加利下げ期待が高まってさらに上昇しました。

○為替市況

インドネシアルピアは中国の景気減速懸念や米国の利上げ時期を巡る不透明感から2015年9月下旬にかけて対米ドル、対円ともに下落したものの、10月初めに米国の利上げ先送り観測が高まると急反発しました。当作成期末にかけてリスク回避の円買いがみられたことから円高ルピア安となりました。

○国内債券市況

日本国債市場は当作成期初から2015年12月初めにかけては狭い値幅ながらも、日銀の長期国債買い入れオペによる需給逼迫化を背景に底堅い展開となりました。12月に入り、日本株が軟調な地合いに転じるとリスク回避の動きがみられ、債券価格は上昇(利回りは低下)しました。2016年1月末に日銀が追加緩和で初のマイナス金利導入を決定すると、さらに価格は急騰しました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要な投資対象のひとつであるイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド(以下「インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」という場合があります。)の組入れ比率を高位に保つよう運用しました。

○インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

主としてインドネシアの債券に投資を行い、インカムゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指して運用を行いました。当作成期間は債券価格の上昇がプラスに寄与したものの、通貨ルピアが対円で大きく下落したことがマイナス要因となりました。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。債券価格が大幅に上昇(利回りは低下)したことがパフォーマンスにプラスに寄与しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考情報を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(1万口当たり、税引前)

項目	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
	2015年8月19日 ～2015年9月18日	2015年9月19日 ～2015年10月19日	2015年10月20日 ～2015年11月18日	2015年11月19日 ～2015年12月18日	2015年12月19日 ～2016年1月18日	2016年1月19日 ～2016年2月18日
当期分配金 (円)	100	100	100	100	100	100
(対基準価額比率) (%)	1.687	1.554	1.537	1.609	1.671	1.637
当期の収益 (円)	37	42	41	35	34	39
当期の収益以外 (円)	62	57	58	64	65	60
翌期繰越分配対象額 (円)	1,411	1,354	1,296	1,232	1,167	1,107

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

○当ファンド

主要な投資対象のひとつであるインドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入れ比率を高位に保つことを基本とします。

○インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

日欧など各国中央銀行による金融緩和政策によって生まれた流動性は、インドネシア債券市場にとりサポート要因となると考えています。また、インドネシア中央銀行は今後も経済指標の改善を背景に、通貨ルピアの安定した推移が確認されれば追加の利下げに踏み切るとみられており、債券市場を取り巻く環境は好転しています。しかし一方で、米国がより積極的な金融引締め策を講じるなどした場合は通貨ルピアの下落リスクも予想され、今後も注意が必要です。市場の変動局面では機動的にデュレーションをコントロールし、市場を取り巻くリスクに注意を払いつつ運用を行っていく方針です。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行いベンチマークであるBofA Merrill Lynch 国債インデックス(1－10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。インフレ率の低迷や日銀による積極的な量的緩和政策などから、国債利回りは低位で安定的に推移すると思われます。

1 万口当たりの費用明細

項目	第41期～第46期 2015/8/19 ～2016/2/18		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	38円	0.614%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、6,154円です。
（投信会社）	(13)	(0.216)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(24)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.012)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他1）	(0)	(0.002)	目論見書及び運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
合計	38	0.617	

- (注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況（2015年8月19日から2016年2月18日まで）

投資信託受益証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	クイーン諸島	千口	千円	千口	千円
	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	3,829,811	2,695,921	11,365,780	8,150,000

- (注1) 金額は受渡し代金です。
(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等（2015年8月19日から2016年2月18日まで）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年2月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前作成期末 (第40期末)	当 作 成 期 末 (第 46 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	63,683,317	56,147,347	40,347,484	98.2
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型Ⅰ(適格機関投資家向け)	21,843	21,843	23,931	0.1
合 計	63,705,161	56,169,191	40,371,416	98.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年2月18日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 46 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	40,371,416	95.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,727,372	4.1
投 資 信 託 財 産 総 額	42,098,788	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2015年9月18日)	(2015年10月19日)	(2015年11月18日)	(2015年12月18日)	(2016年1月18日)	(2016年2月18日)現在
(A) 資 産	第 41 期 末	第 42 期 末	第 43 期 末	第 44 期 末	第 45 期 末	第 46 期 末
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	42,684,258,682円	46,629,549,822円	46,879,781,829円	43,649,818,948円	41,443,204,797円	42,098,788,039円
投資信託受益証券(評価額)	1,922,441,577	1,652,749,013	1,810,600,437	1,789,101,549	1,538,637,078	1,327,371,886
未 収 入 金	40,561,816,052	44,976,799,904	44,869,180,400	41,360,716,419	39,804,566,876	40,371,416,153
未 収 利 息	200,000,000	—	200,000,000	500,000,000	100,000,000	400,000,000
	1,053	905	992	980	843	—
(B) 負 債	915,047,600	881,343,480	1,040,422,392	1,022,910,925	864,924,849	1,010,326,946
未 払 収 益 分 配 金	716,684,075	722,018,981	715,325,721	696,928,815	689,443,874	683,997,074
未 払 解 約 金	151,245,498	114,195,775	277,843,979	279,749,749	130,615,672	281,741,993
未 払 信 託 報 酬	46,865,129	44,622,928	46,502,156	45,237,085	43,617,129	43,086,679
そ の 他 未 払 費 用	252,898	505,796	750,536	995,276	1,248,174	1,501,200
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	41,769,211,082	45,748,206,342	45,839,359,437	42,626,908,023	40,578,279,948	41,088,461,093
元 本	71,668,407,523	72,201,898,121	71,532,572,184	69,692,881,514	68,944,387,494	68,399,707,497
次 期 繰 越 損 益 金	△29,899,196,441	△26,453,691,779	△25,693,212,747	△27,065,973,491	△28,366,107,546	△27,311,246,404
(D) 受 益 権 総 口 数	71,668,407,523口	72,201,898,121口	71,532,572,184口	69,692,881,514口	68,944,387,494口	68,399,707,497口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,828円	6,336円	6,408円	6,116円	5,886円	6,007円

(注1) 元本の状況

当ファンドの第41期首元本額は72,853,621,115円、第41～46期中追加設定元本額は7,751,612,261円、第41～46期中一部解約元本額は12,205,525,879円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

第41期（自2015年8月19日至2015年9月18日）、第42期（自2015年9月19日至2015年10月19日）
 第43期（自2015年10月20日至2015年11月18日）、第44期（自2015年11月19日至2015年12月18日）
 第45期（自2015年12月19日至2016年1月18日）、第46期（自2016年1月19日至2016年2月18日）

項 目	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
(A) 配 当 等 收 益	312,570,350円	309,557,739円	304,639,928円	292,215,425円	283,568,351円	279,458,377円
受 取 配 当 金	312,550,929	309,535,311	304,621,700	292,195,950	283,545,082	279,450,052
受 取 利 息	19,421	22,428	18,228	19,475	23,269	8,325
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 5,180,653,659	4,099,607,664	960,880,968	△ 1,584,402,857	△ 1,141,911,860	1,267,046,861
売 買 益	93,514,702	4,113,652,228	983,746,960	26,726,597	4,248,314	1,285,766,063
売 買 損	△ 5,274,168,361	△ 14,044,564	△ 22,865,992	△ 1,611,129,454	△ 1,146,160,174	△ 18,719,202
(C) 信 託 報 酬 等	△ 47,118,027	△ 44,875,826	△ 46,746,896	△ 45,481,825	△ 43,870,027	△ 43,339,705
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 4,915,201,336	4,364,289,577	1,218,774,000	△ 1,337,669,257	△ 902,213,536	1,503,165,533
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 4,714,265,163	△ 9,749,667,265	△ 5,510,425,221	△ 4,388,021,368	△ 5,834,802,377	△ 6,817,649,440
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△19,553,045,867	△20,346,295,110	△20,686,235,805	△20,643,354,051	△20,939,647,759	△21,312,765,423
(配 当 等 相 当 額)	(8,583,439,967)	(8,237,989,675)	(7,793,940,788)	(7,214,278,748)	(6,713,664,460)	(6,240,818,978)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,136,485,834)	(△28,584,284,785)	(△28,480,176,593)	(△27,857,632,799)	(△27,653,312,219)	(△27,553,584,401)
(G) 合 計 (D+E+F)	△29,182,512,366	△25,731,672,798	△24,977,887,026	△26,369,044,676	△27,676,663,672	△26,627,249,330
(H) 收 益 分 配 金	△ 716,684,075	△ 722,018,981	△ 715,325,721	△ 696,928,815	△ 689,443,874	△ 683,997,074
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△29,899,196,441	△26,453,691,779	△25,693,212,747	△27,065,973,491	△28,366,107,546	△27,311,246,404
追 加 信 託 差 損 益 金	△20,004,341,829	△20,761,961,438	△21,108,173,576	△21,093,549,266	△21,389,393,309	△21,725,135,605
(配 当 等 相 当 額)	(8,132,144,005)	(7,822,323,347)	(7,372,003,017)	(6,764,083,533)	(6,263,918,910)	(5,828,448,796)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△28,136,485,834)	(△28,584,284,785)	(△28,480,176,593)	(△27,857,632,799)	(△27,653,312,219)	(△27,553,584,401)
分 配 準 備 積 立 金	1,985,816,696	1,958,485,651	1,900,129,405	1,825,558,965	1,786,667,438	1,748,297,446
繰 越 損 益 金	△11,880,671,308	△ 7,650,215,992	△ 6,485,168,576	△ 7,797,983,190	△ 8,763,381,675	△ 7,334,408,245

(注1) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

- 第41期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (265,452,323円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (8,583,439,967円) および分配準備積立金 (1,985,752,486円) より、分配対象収益は10,834,644,776円 (10,000口当たり1,511円) であり、うち716,684,075円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。
- 第42期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (306,407,456円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (8,237,989,675円) および分配準備積立金 (1,958,430,848円) より、分配対象収益は10,502,827,979円 (10,000口当たり1,454円) であり、うち722,018,981円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。
- 第43期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (293,387,950円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (7,793,940,788円) および分配準備積立金 (1,900,129,405円) より、分配対象収益は9,987,458,143円 (10,000口当たり1,396円) であり、うち715,325,721円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。
- 第44期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (246,733,600円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (7,214,278,748円) および分配準備積立金 (1,825,558,965円) より、分配対象収益は9,286,571,313円 (10,000口当たり1,332円) であり、うち696,928,815円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。
- 第45期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (239,698,324円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (6,713,664,460円) および分配準備積立金 (1,786,667,438円) より、分配対象収益は8,740,030,222円 (10,000口当たり1,267円) であり、うち689,443,874円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。
- 第46期 計算期間末における費用控除後の配当等収益 (271,626,892円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (6,240,818,978円) および分配準備積立金 (1,748,297,446円) より、分配対象収益は8,260,743,316円 (10,000口当たり1,207円) であり、うち683,997,074円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

分配金のお知らせ

決算期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
1 万口当たり分配金（税引前）	100円	100円	100円	100円	100円	100円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収（申告不要）されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

※上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」をご利用の場合は、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。

お知らせ

該当事項はありません。

＜参考情報＞

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

フ ァ ン ド 名	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	
形 態	ケイマン籍外国投資信託／オープン・エンド型	
表 示 通 貨	日本円	
運用の基本方針	主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドネシアの国債、政府保証債、政府機関債、準国債、地方債および社債	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運 用 会 社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	管 理 会 社	ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー・リミテッド
主な投資制限	・同一発行体の発行する公社債への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以内とします。ただし、国債、政府保証債、国際機関債についてはこの限りではありません。 ・信託財産の純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 ・デリバティブ取引（NDF取引を含みます。）の利用は、ヘッジ目的に限定させません。	
収益分配	原則として毎月分配を行う方針です。	
申込手数料	ありません。	
運用報酬および管理費用等	年率0.45%（上限）	
その他の費用・手数料	組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料等がかかります。	
設 定 日	2012年2月29日	
決 算 日	毎年12月31日	

フ ァ ン ド 名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）	
形 態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表 示 通 貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス（1－10年債）※	
ファンドの関係法人	委 託 会 社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受 託 会 社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.216%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設 定 日	2002年8月26日	
決 算 日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※ バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。法令等に則り、2014年12月31日を基準日とするデータおよびFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳し、運用状況を作成しております。

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

■貸借対照表

	2014年12月31日現在
	金 額（日本円）
資産	
現金・預金等	776,293,225
投資資産（評価額）	26,491,388,696
未収運用報酬払戻金	26,988,708
追加設定による未収入金	300,000,000
前払費用	7,014,232
資産合計	27,601,684,861
負債	
投資負債（評価額）	70,095,680
未払ブローカー費用	146,974,716
未払キャピタルゲイン税	164,738,853
未払信託報酬	10,812
未払金及び未払費用	9,426,821
負債合計	391,246,882
純資産合計	27,210,437,979
1 単位当たり基準価格 （基準時点での残高：3,067,524.070単位）	8,870.49

■ 損益計算書

	2014年12月31日に終了した事業年度
	金 額（日本円）
収入	
受取利息	339,245,482
投資有価証券の売却にかかる実現純損益	156,617,170
外国為替にかかる実現純損益	63,480,224
投資有価証券にかかる未実現評価損益	2,804,862,298
外国為替にかかる未実現評価損益	17,957,587
外国先渡し取引にかかる未実現評価損益	(61,761,072)
収入（支出）合計	3,320,401,689
費用	
運用報酬	39,065,492
管理・預託銀行・信託費用	22,734,063
監査費用	5,316,993
管理費用	4,221,742
費用返還額	(26,161,731)
費用合計額	45,176,559
税引前利益（損失）	3,275,225,130
源泉徴収税	(258,493,654)
当期純利益（損失）	3,016,731,476

■組入有価証券等明細表（2014年12月31日現在）

銘柄	額面	取得金額 (日本円)	評価金額 (日本円)	対純資産比率 (%)
Indosat Tbk PT	50,000,000,000	482,049,359	481,437,199	1.82
Indosat Tbk PT	30,000,000,000	290,136,732	288,862,319	1.10
Indosat Tbk PT	1,400,000,000	14,007,738	12,406,549	0.05
Indosat Tbk PT	1,000,000,000	9,952,987	8,325,990	0.04
Ottawa Holdings Pte Ltd	1,000,000	95,597,533	96,274,581	0.36
Golden Legacy PTE Ltd	2,000,000	229,419,093	235,818,798	0.87
Indofood Sukses Makmur Tbk PT	6,500,000,000	60,128,770	53,674,106	0.23
Indo Energy Finance II BV	1,770,000	146,322,105	153,312,025	0.55
Pertamina Persero PT	200,000	22,813,771	20,348,999	0.09
Pertamina Persero PT	500,000	62,918,151	50,448,886	0.24
Bank Danamon Indonesia Tbk PT	4,000,000,000	39,152,817	33,435,708	0.15
Jababeka International BV	2,600,000	308,662,224	302,635,992	1.16
Bank Internasional Indonesia Tbk PT	5,000,000,000	48,361,928	42,400,431	0.18
Pakuwon Prima Pte Ltd	300,000	36,901,061	30,533,781	0.14
Indonesia Treasury Bond	51,950,000,000	583,079,598	540,046,162	2.20
Indonesia Treasury Bond	6,650,000,000	85,212,218	77,209,602	0.32
Indonesia Treasury Bond	31,950,000,000	396,558,493	360,907,279	1.50
Indonesia Treasury Bond	13,000,000,000	160,608,791	141,493,558	0.61
Indonesia Treasury Bond	79,750,000,000	956,456,638	852,232,204	3.61
Indonesia Treasury Bond	42,700,000,000	517,111,173	486,063,725	1.95
Indonesia Treasury Bond	36,000,000,000	418,883,747	375,121,721	1.58
Indonesia Treasury Bond	49,000,000,000	550,563,895	493,960,916	2.08
Indonesia Treasury Bond	43,035,000,000	474,005,696	418,226,025	1.79
Indonesia Treasury Bond	19,250,000,000	231,849,628	212,368,813	0.88
Indonesia Treasury Bond	25,000,000,000	284,680,426	255,588,040	1.07
Indonesia Treasury Bond	14,700,000,000	161,231,071	148,514,336	0.61
Indonesia Treasury Bond	70,624,000,000	837,864,086	747,680,558	3.16
Indonesia Treasury Bond	56,000,000,000	572,888,083	513,264,505	2.16
Indonesia Treasury Bond	65,500,000,000	724,921,040	629,657,131	2.74
Indonesia Treasury Bond	53,000,000,000	535,003,463	479,292,569	2.02
Indonesia Treasury Bond	23,786,000,000	254,794,165	236,345,211	0.96
Indonesia Treasury Bond	121,750,000,000	1,164,961,149	1,071,276,608	4.40
Indonesia Treasury Bond	77,795,000,000	691,767,433	638,901,610	2.61
Indonesia Treasury Bond	27,800,000,000	210,157,023	194,468,505	0.79

銘柄	額面	取得金額 (日本円)	評価金額 (日本円)	対純資産比率 (%)
Indonesia Treasury Bond	81,950,000,000	687,674,230	632,101,020	2.60
Indonesia Treasury Bond	51,705,000,000	468,096,347	439,959,818	1.77
Indonesia Treasury Bond	206,900,000,000	2,060,959,223	1,821,459,175	7.78
Indonesia Treasury Bond	292,678,000,000	2,993,622,252	2,706,689,323	11.30
Indonesia Treasury Bond	221,977,000,000	2,348,531,754	2,090,919,198	8.87
Indonesia Treasury Bond	29,479,000,000	299,105,144	256,160,219	1.13
Indonesia Treasury Bond	231,120,000,000	2,291,337,737	2,140,172,271	8.65
Indonesia Treasury Bond	36,888,000,000	420,502,099	371,646,599	1.59
Indonesia Treasury Bond	48,850,000,000	557,742,381	496,574,721	2.11
Indonesia Treasury Bond	7,500,000,000	84,475,278	73,197,591	0.32
Indonesia Treasury Bond	77,072,000,000	715,269,456	656,652,525	2.70
Indonesia Treasury Bond	77,500,000,000	629,620,098	575,474,951	2.38
Lembaga Pembiayaan Ekspor Indonesia	1,000,000,000	9,221,626	8,577,393	0.03
Indonesia Treasury Bond	129,250,000,000	1,056,678,465	959,420,960	3.99
Indonesia Retail Bond	1,000,000,000	9,635,157	9,575,028	0.04
Alam Synergy Pte LTD	1,000,000	113,078,641	113,862,175	0.43
Pelabuhan Indonesia III PT	500,000	60,977,850	54,087,181	0.23
Perusahaan Listrik Negara PT	200,000	21,332,933	16,272,145	0.08
Unrealized appreciation on forward foreign currency contracts		4,505,940	—	0.02
Unrealized depreciation on forward foreign currency contracts		(70,095,680)	—	(0.26)
Total portfolio value		26,421,293,016	24,105,336,735	99.78

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）」が組入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1－10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率	純 資 産 額
				(1－10年債) (ベンチマーク)	期 騰 落 率		
9 期 (2011年 2 月 25 日)	円 10,366	円 0	% 0.7	274.800	% 0.8	% 97.8	百万円 3,069
10期 (2012年 2 月 27 日)	10,571	0	2.0	280.375	2.0	99.6	3,025
11期 (2013年 2 月 25 日)	10,721	0	1.4	284.628	1.5	99.3	2,878
12期 (2014年 2 月 25 日)	10,769	0	0.4	286.542	0.7	99.1	1,394
13期 (2015年 2 月 25 日)	10,850	0	0.8	289.835	1.1	94.0	1,085

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。（バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。）

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1－10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率
			(1－10年債) (ベンチマーク)	騰 落 率	
(期 首) 2014年 2 月 25 日	円 10,769	% —	286.542	% —	% 99.1
2 月 末	10,770	0.0	286.585	0.0	99.1
3 月 末	10,757	△0.1	286.338	△0.1	96.5
4 月 末	10,763	△0.1	286.585	0.0	99.7
5 月 末	10,777	0.1	287.010	0.2	99.6
6 月 末	10,792	0.2	287.416	0.3	99.5
7 月 末	10,800	0.3	287.702	0.4	99.3
8 月 末	10,805	0.3	287.943	0.5	99.3
9 月 末	10,802	0.3	287.928	0.5	98.9
10月 末	10,827	0.5	288.662	0.7	96.6
11月 末	10,843	0.7	289.158	0.9	96.5
12月 末	10,881	1.0	290.256	1.3	99.2
2015年 1 月 末	10,873	1.0	290.279	1.3	99.4
(期 末) 2015年 2 月 25 日	10,850	0.8	289.835	1.1	94.0

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2014/2/26 ～2015/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.216%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,807円です。
(投信会社)	(15)	(0.142)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.021)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.053)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(3)	(0.027)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	26	0.243	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

当期中の売買および取引の状況(2014年2月26日から2015年2月25日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	債証券	千円	千円
		186,088	508,289 (35,000)

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

当期中の主要な売買銘柄(2014年2月26日から2015年2月25日まで)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第72回 利付国債(20年)	59,097	第280回 利付国債(10年)	103,584
第67回 利付国債(20年)	50,980	第328回 利付国債(10年)	101,216
第69回 利付国債(20年)	45,786	第102回 利付国債(5年)	80,414
第99回 利付国債(5年)	30,224	第308回 利付国債(10年)	58,570
		第72回 利付国債(20年)	58,067
		第277回 利付国債(10年)	56,009
		第95回 利付国債(5年)	50,427

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況（2014年2月26日から2015年2月25日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

公社債

（A）種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

（2015年2月25日現在）

区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国債証券	千円 953,000	千円 1,019,675	% 94.0	% —	% 44.3	% 30.3	% 19.3
合 計	953,000	1,019,675	94.0	—	44.3	30.3	19.3

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（B）個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

（2015年2月25日現在）

種 類	銘	柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国債証券	第99回	利付国債（5年）	% 0.4	千円 30,000	千円 30,177	2016/09/20
	第101回	利付国債（5年）	0.4	34,000	34,233	2016/12/20
	第102回	利付国債（5年）	0.3	10,000	10,050	2016/12/20
	第110回	利付国債（5年）	0.3	10,000	10,082	2018/03/20
	第277回	利付国債（10年）	1.6	37,000	37,621	2016/03/20
	第280回	利付国債（10年）	1.9	45,000	46,110	2016/06/20
	第284回	利付国債（10年）	1.7	50,000	51,520	2016/12/20
	第285回	利付国債（10年）	1.7	80,000	82,764	2017/03/20
	第295回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,452	2018/06/20
	第298回	利付国債（10年）	1.3	50,000	52,377	2018/12/20
	第300回	利付国債（10年）	1.5	30,000	31,748	2019/03/20
	第301回	利付国債（10年）	1.5	25,000	26,536	2019/06/20
	第303回	利付国債（10年）	1.4	30,000	31,799	2019/09/20
	第305回	利付国債（10年）	1.3	7,000	7,405	2019/12/20

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
	第306回 利付国債（10年）	1.4	20,000	21,329	2020/03/20
	第307回 利付国債（10年）	1.3	35,000	37,150	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	26,273	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	51,993	2020/09/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	21,406	2021/06/20
	第325回 利付国債（10年）	0.8	20,000	20,940	2022/09/20
	第42回 利付国債（20年）	2.6	50,000	55,129	2019/03/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	44,722	2020/09/21
	第48回 利付国債（20年）	2.5	50,000	57,035	2020/12/21
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	45,411	2021/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	56,446	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	51,484	2024/03/20
	第69回 利付国債（20年）	2.1	40,000	46,471	2024/03/20
合 計			953,000	1,019,675	

（注）額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2015年 2 月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,019,675	% 93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	67,036	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	1,086,711	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,086,711,968円
コール・ローン等	62,181,315
公 社 債(評価額)	1,019,675,870
未 収 利 息	4,819,605
前 払 費 用	35,178
(B) 負 債	1,488,813
未 払 信 託 報 酬	1,173,813
そ の 他 未 払 費 用	315,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,085,223,155
元 本	1,000,181,732
次期繰越損益金	85,041,423
(D) 受 益 権 総 口 数	1,000,181,732口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,850円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,295,094,103円
期中追加設定元本額	24,976,363円
期中一部解約元本額	319,888,734円

損益の状況

当期 (自2014年2月26日 至2015年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	15,423,565円
受 取 利 息	15,423,565
(B) 有価証券売買損益	△ 4,530,863
売 買 益	4,455,245
売 買 損	△ 8,986,108
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,853,592
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,039,110
(E) 前期繰越損益金	68,497,766
(F) 追加信託差損益金	8,504,547
(配当等相当額)	(52,164,515)
(売買損益相当額)	(△43,659,968)
(G) 合 計(D+E+F)	85,041,423
(H) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(G+H)	85,041,423
追加信託差損益金	8,504,547
(配当等相当額)	(52,164,515)
(売買損益相当額)	(△43,659,968)
分配準備積立金	87,588,119
繰 越 損 益 金	△11,051,243

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(12,569,973円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(52,164,515円)および分配準備積立金(75,018,146円)より、分配対象収益は139,752,634円(10,000口当たり1,397円)ですが、当期に分配した金額はありません。